

本 編

< 目 次 >

要 旨	1
1. 調査の目的	1
2. 調査方法	1
3. 調査結果	1
(1) 阪神・淡路大震災での緊急輸送、代替輸送の概況把握	1
(2) 大規模地震災害等における緊急及び代替輸送上の問題点と課題	3
第1章 阪神・淡路大震災での緊急輸送、代替輸送の概況把握	8
1. 物流関係施設の被害状況	8
(1) 道路	9
(2) 鉄道	13
(3) 港湾	13
① 神戸港	13
② その他の港湾の被害	15
2. 被災地への緊急輸送状況	16
(1) 緊急輸送体制	16
① 行政機関	16
② 民間	16
③ 救助活動従事者	17
(2) 緊急輸送ルートの構築	17
① 被災者の避難状況	17
② 主要な緊急輸送物資	18
③ 輸送ルートの確保	19
④ トラックの輸送実績	32
3. 代替輸送の状況	35
(1) 幹線通過貨物の迂回状況	35
① 今次震災で影響を受けた兵庫県通過貨物量	35
(2) 神戸港代替状況	41
① 外貿コンテナ	41
② フェリー	49
③ 内航	50
4. 復旧・復興輸送の状況	51
(1) 被害規模	51
① 被災地域	51
② 被災金額	52
(2) 復旧・復興輸送	53
① 瓦礫処理輸送	53
② 処理推進体制	53
③ 運搬体制	54

④ 処分場の確保状況と能力	56
⑤ 解体・撤去・処理の進捗状況(平成6年度末)	56
⑥ 陸上輸送ルート確保と交通対策(平成6年度末)	57
⑦ 処理方法	57
⑧ 処理完了の見通し	57
(3) 復旧物資輸送	59
① 復興物資運搬ルート・手段の確保状況	59
(4) 復興物資輸送	62
① 復興物資輸送標章の再交付	62
② 復興計画概要	62
第2章 大規模地震災害等における緊急及び代替輸送上の問題点と課題	65
1. 大規模地震災害等における緊急及び代替輸送上の問題点と課題	65
(1) 発生時の組織的な対応面での問題点と課題	65
① 問題点	65
② 課題	67
(2) 情報管理面での問題点と課題	68
① 問題点	68
② 課題	69
(3) 緊急輸送面での問題点と課題	71
① 調達面	72
② 被災地までの輸送面(発送拠点→集積所)	74
③ 被災地内での配送面	77
④ モード別問題点と課題	78
(4) 代替輸送面での問題点と課題	80
① 迂回ルート	80
② 代替港	83
2. その他災害時輸送の基本的な問題点及び課題	84
(1) 緊急輸送の基本的な問題点及び課題	84
(2) 緊急時の民間利用の方法	84
付論 阪神・淡路大震災が日本経済に与える影響	85
1. 今次震災のマクロ経済への影響	85
(1) 被害地域の経済規模と被災規模	85
(2) 被害額と復興需要の想定	85
(3) マクロ的経済的影響	87
① 被災直後の経済の経済へ与える影響	87
② 経済成長に与える影響	88
2. 今次震災による物流面への影響	89
(1) 神戸港	89
① 神戸港をとりまく競争状況	89
② 地方コンテナ荷物の動向と被災状況	91
③ 神戸港被災の対応と課題	92
(2) 今次震災による物流コストの増加(試算)	94
① 渋滞、迂回による物流コストの増加(試算)	94
② 横持ちコストの推計	99